

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度		2024年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		食品開発科学科			
科目名称		卒業論文				授業形態		実験			
科目コード		270100	単位数		6単位	配当学年		4	実務経験教員		○
担当教員名		長田 隆							ICT活用		○
授業概要		特に食品産業界が課題としている、食品安全に関するテーマを定め、各種文献を参考資料として調査研究を行う。定期的に研究状況を発表資料にまとめ、口頭発表を実施する。また、関連するテーマに関する実験を行い、疑問を解決するとともに、レポートを作成・提出する									
関連する科目		3年次後期までに履修した全ての科目									
授業の進め方と方法		指導教官との話し合いで、研究テーマを決定し、適切な文献を参考にしながら、テーマに基づいた研究を実施する。また、研究は2ヶ月程度の計画案を作成し、計画的に実施する。									
授業計画		ガイダンス 卒業論文のテーマの方向性検討・決定 卒業研究実施 中間報告会（ゼミ内） 卒業研究まとめ 卒業論文発表会 卒業論文提出									
授業の到達目標		1. 取り組み課題の設定から実験計画を策定し、PDCAに基づいて研究を遂行する能力を習得する 2. 実験から得られたデータを分析するための、適切なグラフの作成、統計解析技法等を習得する 3. 研究室内のメンバーと協力しながら研究を遂行し、ディスカッションおよび論文作成を行う。									
学位授与の方針(DP)との関連		1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)									
授業時間外学習【予習】		実験ノートの整理									
授業時間外学習【復習】		実験ノートの整理									
課題に対するフィードバック		卒業論文の進捗やまとめを評価し合うことで問題解決を自ら実施する。									
評価方法・基準		研究室活動における活動時間数、および、発表会におけるプレゼンテーションの完成度、提出された卒業論文の完成度を総合的に評価する。									
テキスト		論文等、随時指示する。									
参考書		論文等、随時指示する。									
備考											